

広島大学 校友会だより

第11回 広島大学ホームカミングデー

特集

手をつなぐ写真たち

先輩インタビュー

前NTTドコモ執行役員

株式会社みらい翻訳

代表取締役社長兼CEO

栄藤 稔さん

(1983年 工学部第二類卒業

1985年 大学院工学研究科博士課程前期修了)

校友会SUPPORT FILE

広島大学体育会フットサル部

広島大学霞アダプテッド
スポーツクラブ

校友会レポート



Hiroshima University Alumni Association

広島大学校友会

広島大学ホームカミングデー

平成29年11月4日(土) 広島大学東広島キャンパス

オープニングセレモニー

時 10:20~11:05

Welcome Speech

ご挨拶

広島大学長
広島大学校友会会長 越智 光夫



メイン会場 サタケメモリアルホール



Commendation

表彰式

今年、広島大学が讃える方々をご紹介します。
広島大学の「いま」が見える表彰式です。

■広島大学長表彰

特色ある顕著な業績を挙げ、広島大学の発展に貢献した学内外の個人・団体を顕彰します。

■Phoenix Outstanding Researcher Award表彰
多くの学術研究論文を執筆するなどすぐれた研究業績を挙げた若手研究者を顕彰します。

■教育賞表彰

学生の指導や教育方法の改善などで顕著な成果を挙げた教員を顕彰します。

Chorus

大学歌合唱

卒業生と在學生、ステージと客席が一つになって、大学歌を歌い上げます。

ホームカミングデー企画



サタケメモリアルホール前広場

サタケメモリアルホール前の広場に、ご来場の皆さまをおもてなしするためのブースが並びます。センターにテントやテーブル、椅子を用意しますので、昼食や休憩にご利用ください。

連携市町の物産展

時 10:00~17:00

広島大学と連携協定を結ぶ広島県内市町から、特産品や人気のグルメが結集。毎年恒例のホームカミングデー特設市場です。

校友会学生チーム おもてなし企画

時 10:00~17:00

今の広島大学を見て感じていただきたいと、在學生たちが奮闘。恒例の先輩見つけ隊(5ページ参照)やお好み焼きをはじめ、今年の企画をお楽しみください。

サタケメモリアルホールロビー

「広島大学の歴史」展

時 10:00~17:00

広島大学のキャンパスや学生生活の移り変わりを写真パネルを通して振り返ります。



学生会館レセプションホール

懇親会 会費制(5,000円)

時 15:30~17:00

地元西条の銘酒を集めた立食パーティです。どなたでもご参加いただけます。



ensemble「KYO-ON」 ミニ演奏会

時 11:10~11:25

本学の徳永崇准教授によって編成された吹奏楽団が、エジプトを舞台にしたオペラや映画の音楽を熱演します。多くの芸術家たちの想像力と創造力をかきたてた古代エジプト文明とアラブ世界へ思いを馳せながらお聴きください。『凱旋行進曲』は吉村作治先生ご推薦の一曲です。

【演奏曲】

アラビアのロレンス(映画『アラビアのロレンス』より)
瞑想曲(マスネ作曲 オペラ『タイス』より)
凱旋行進曲(ヴェルディ作曲 オペラ『アイダ』より)

●ensemble「KYO-ON」

徳永崇准教授の指導の下、第11回ホームカミングデーのために特別編成されたアンサンブル。メンバーは広島大学大学院教育学研究科音楽文化教育学講座の在学生約30人。管打楽器のスペシャリストたちです。



教育学研究科音楽文化教育学講座 定期演奏会
ensemble「KYO-ON」は、このうち約30人の有志で編成

ホームカミングデースペシャル

メイン会場 サタケメモリアルホール

講演会 吉村 作治氏

(東日本国際大学学長、早稲田大学名誉教授)

「エジプト発掘の魅力」

時 11:30~12:30

エジプト考古学者としてテレビなどでもおなじみの吉村作治先生の講演会です。

エジプトでの暮らしや発掘経験はもとより、世界各地を旅されている先生の豊富な経験と知識の引き出しから、今回はどんな話題が飛び出すか、楽しみです。

●吉村作治氏プロフィール

1943年東京生まれ。1966年アジア初の早大エジプト調査隊を組織し現地へ赴いて以来、約半世紀にわたり発掘調査を継続、数々の発見により国際的評価を得る。

中でも2005年1月に未盗掘・完全ミイラの状態で見つかった、軍司令官セヌウの青いミイラマスクは非常に美しく、考古学史上も貴重な発見であった。

現在は古代エジプト最古の大型木造船「第2の太陽の船」を発掘・復原するプロジェクトの他、ギザ台地に眠るクフ王墓の探査プロジェクトもいよいよ本格的に開始、全世界からの注目が集まっている。エジプトでの発掘だけではなく、日本国内においては、エジプト展の開催やe-ラーニングの普及と祭りを通しての地域力の活性化に努めている。

公式ホームページ：『吉村作治のエジプトピア』<http://www.egypt.co.jp/>



ホームカミングデー特別体験企画

最先端科学の現場を探访 放射光科学研究センター (HiSOR) 見学

宇宙のかなたで輝く星雲の光を地上で作り返せる施設が、国立大学では唯一、広島大学にあります。世界中から研究者が集まり、その強力な光「放射光」を活用して最先端の科学研究を行っている放射光科学研究センターを、ホームカミングデーに合わせて開放。どなたにも分かりやすくご案内いたします。

【見学内容】

○放射光実験施設の見学

放射光を発生する加速器(放射光源)と放射

光を使う実験装置を間近に見ることができます。

○演示実験

液体窒素を使った超伝導の実験や光と磁気に関連した実験など、年齢を問わず楽しめる参加型のデモを行います。

時 10:30~16:00

(随時受付)

問 放射光科学研究センター事務局

詳しくは

URL <http://www.hsrc.hiroshima-u.ac.jp>



東広島天文台観望会 宇宙科学センター見学

「史上もっとも明るいIa型超新星」「超大ブラックホール周辺の構造を解明」などの世界的な研究成果を挙げてきたのが広大宇宙科学センター。ホームカミングデーでは、専用バスで東広島天文台にご案内します。1.5m光学赤外線望遠鏡「かなた」から見る土星・二重星などの観望と4Dシアターをお楽しみください。



定員: 50名(先着順)

受付開始: 16:30(総合受付)

キャンパス帰着は19:00予定

曇天の場合は施設見学のみ、雨天の場合は中止することがありますのでご了承ください。

問 学術室学術支援グループ

☎082-424-5675

同時
開催

大学祭

11月4日(土)・5日(日)

総合科学部周辺、スペイン広場

E-storm
(教育学部祭)

11月4日(土)・5日(日)

教育学部周辺

広島大学ホームカミングデー

平成29年11月4日(土)
広島大学東広島キャンパス

学部・研究科企画

総合科学部・ 総合科学研究科

学生はもちろん、一般の方にもご参加いただけます。

時 13:00~14:10

場 総合科学研究科第1会議室

留学報告会

海外留学から帰国した日本人学生と広島大学に留学してきた外国人留学生が、学生生活や文化的な違いなどについて、それぞれ報告します。

国際共創学科の紹介

2018年4月開設予定の総合科学部国際共創学科の概要について紹介します。

大学院進学のおすゝめ

大学院進学について紹介します。

時 14:20~15:00

場 総合科学研究科第1会議室

総合科学部後援会総会

1. 平成28年度会計の決算
2. 平成29年度事業計画
3. 学生の就職状況

問 総合科学研究科支援室

☎082-424-6303・6306

法学部・経済学部・ 社会科学部

部局長等挨拶

時 10:45~11:00

法学部長、経済学部長、各専攻長

講演会

演題:不正経理はなぜなくなるのか
— 映画の台詞等のなかにみる人間と社会の本性 —

講師:大学院社会科学部

星野 一郎 教授

時 11:00~11:50

場 法学部・経済学部講義棟B351大会議室

懇親会

時 12:00~13:00

場 法学部・経済学部研究棟A102中会議室

問 社会科学部研究科支援室

☎082-424-7205

教育学部・ 教育学研究科

「共にまなぶ・はたらく・くらすⅢ」

時 10:00~16:00

場 学生プラザ1F東側フリースペース

特別支援教育学講座等の教員が取り組んでいる研究内容を中心に、本学の障がい者雇用、附属東雲小・中学校での特別支援教育の実践などに関する展示・発表・体験を行います。あわせて、一般社団法人日本福祉用具供給協会中国支部広島県ブロックの協力による最新の福祉機器・用具の展示・体験を行う予定です。

問 特別支援教育学講座事務局

☎082-424-7180

オペラ「魔笛」(魔法の笛と鈴)

時 15:00~17:00

場 教育学部音楽棟演奏室(F101)

ホームカミングデー恒例のオペラ公演、今年はモーツァルト作曲「魔笛」ハイライトです。演奏はもちろん、小道具、大道具、舞台装置、照明、衣装などすべてを教育学研究科・教育学部の大学院生、学生、教員が協力して製作して上演します。(「国立大学フェスタ2017」参加作品)

問 音楽文化教育学講座事務局

☎082-424-6834

文学部・ 文学研究科

文学部で味わう 世界のティータイム

時 14:00~16:00

場 文学研究科講義棟1階学生ロビー、B104

文学部・文学研究科で学ぶ外国人留学生が講師になり、自国の文化や広島大学で研究していることを語ります。本年度の講師は、中国・インドネシア・台湾・韓国・ベトナム・スペイン出身の留学生。講演の後は、各ブースで自由に留学生と懇談。出身国のお菓子やお茶を楽しみながら気軽に異文化を体験することができます。

前身の「世界とふれあう語学カフェ」から今回は12回目。ホームカミングデー恒例のイベントとして毎年ご参加くださる方も増えています。

問 文学研究科支援室

☎082-424-6604

工学部・ 工学研究科

保護者のための オープンキャンパス

時 午前の部 10:00~12:00

午後の部 13:30~15:30

場 工学研究科220講義室 他

学部2年・3年と修士1年の保護者を対象に情報を提供し、今後の進路選択などについて相談できる機会です。

参加には事前の申込が必要です。対象の保護者の方へは別途案内状をお送りします。

【プログラム】

内容は午前・午後とも同じです。

①全体会(約40分)

- ・研究科長講演「工学部・工学研究科の沿革と現状」
- ・博士課程前期在学者による講演「博士課程前期に進学して」
- ・新任OB教員による講演「大学院で工学を学ぶ」

②休憩、類・専攻別の会場へ移動

③類・専攻別行事(研究室見学・座談会等)(1時間程度)

問 工学研究科支援室

☎082-424-7519

※写真は昨年の学部・研究科企画のもの



▲工学部・工学研究科

▲総合科学部・総合科学研究科

▲文学部・文学研究科

▲教育学部・教育学研究科

教育学部・教育学研究科▶

THE 11th HIROSHIMA UNIVERSITY HOMECOMING DAY

理学部・ 理学研究科

理学研究科生物科学専攻 理学部生物科学同窓会記念 講演会

講師：榎井 秀雄氏

(元 鈴峯女子短期大学教授)

昭和37年 広島大学理学部生物学科卒

昭和39年 広島大学大学院理学研究科修士課程修了

演題：「ずっけボタニストの植物学賛歌」

時 12:30~15:30

場 理学研究科 E210

12:30 開会(受付12:15~)

12:45 学科長による学科紹介

13:00 講演会

14:00 懇親会(1時間半程度)

※講演会出席者のうち、希望される方には
生物科学科各研究室の見学を実施します。

問 理学研究科生物科学専攻

☎082-424-7439

理学研究科地球惑星システム学専攻 大学・研究所勤務の中堅・若 手の卒業生による ホームカミングシンポジウム

時 13:00~17:00

場 理学部B棟603号室

講師：奥平 敬元氏(平成7年修了 大阪市立大学教授)、中塚 晃彦氏(平成5年修了 山口大学准教授)、吉田 昌樹氏(平成10年卒業 海洋研究開発機構主任研究員)の3名をお招きします。

問 理学研究科地球惑星システム学専攻

☎082-424-7484

先端物質
科学研究科▶



▲生物生産学部・
生物圏科学研究科



▲法学部・経済学部
社会科学部



▲理学部・
理学研究科

国際協力研究科▶

生物生産学部・ 生物圏科学研究科

「第10回生物圏科学研究科 食料・環境問題国際シンポジウム」

時 10:30~16:30

場 生物生産学部C206講義室

「アジアにおける生物資源の現状と持続的生産への取り組み」をテーマに、本研究科が国際交流協定を締結しているカセサート大学(タイ)、ガジャ・マダ大学(インドネシア)、四川農業大学(中国)から3名の講師を招へいし、さらに、本研究科教員1名の計4名の講演を予定しています。

問 生物圏科学研究科支援室

☎082-424-7904

先端物質科学研究科

時 11:00~16:30

場 先端物質科学研究科及び
ナノデバイス・バイオ融合科学研究所

研究室公開

量子物質科学専攻(2研究室)

分子生命機能科学専攻(2研究室)

半導体集積科学専攻(1研究室)

体験型の実験等を通して、各研究室の研究内容を分かりやすく紹介します。

パネル展示

研究室の成果などをご紹介します。

講演会

本研究科の卒業生3名をお招きし、講演会を実施します。続いて退職教員、現職教員、修了生及び在校生の交流や情報交換の場として懇談会を予定しています。

問 先端物質科学研究科支援室

☎082-424-7006

国際協力研究科

IDEC Open Day 2017 Welcome to IDEC

~世界の国からコンニチハ!!~

時 12:00~18:00

場 国際協力研究科周辺

- ・留学生によるステージでのパフォーマンス
- ・民族衣装の体験・写真撮影コーナー
- ・各国の郷土料理を提供
- ・写真展示(学生が撮影してきた様々な国の写真を展示)

問 国際協力研究科院生会

☎082-424-6917

平成29年11月11日(土)
広島大学東千田キャンパス

東千田地区 法務研究科

法科大学院講演会

講師：小久保 孝雄 高松高等裁判所長官

長年の裁判官としてのご経験に基づき、紛争を解決する際にご考慮され、特に留意されていたことをお話しいただき、法を学ぶ楽しさをお伝えいただきます。



時 13:00~14:00

場 東千田未来創生センター

問 東千田地区支援室

☎082-542-7014



写真は昨年の学部・研究科企画のもの

平成29年11月11日(土)
広島大学霞キャンパス

霞地区合同

医学部・歯学部・薬学部・医歯薬保健学研究科・
原爆放射線医学研究所・大学病院

講演会「心臓病のいまとみらい」

時 15:00~16:30

場 広仁会館大会議室(霞キャンパス)

講演者

澤 芳樹氏

大阪大学大学院医学系
研究科 心臓血管外科
教授



心不全に対する心臓移植や人工心臓、そしてiPS細胞の話題も交えて、近未来の治療戦略をお話しいただきます。

問 霞地区運営支援部

☎082-257-5013



写真は昨年の学部・研究科企画のもの



特集

ここまで、1,024枚

手をつなぐ 写真たち

先輩、写真を撮らせてください！

第5回ホームカミングデー以来6年間、校友会学生チームが代々受け継いできた企画があります。それが「先輩見つけ隊」。広島大学の先輩たちに声をかけて、手つなぎポーズの写真を撮らせてもらおうという企画です。



「先輩」といいながら、撮影の対象は卒業生だけでなく現・旧教職員、さらには附属学校の生徒たちにも広がっています。

これまでに撮影した写真は1,024枚。ホームカミングデーだけでなく、毎年5月の大型連休中に広島市で開催されるひろしまフラワーフェスティバルなどへも、学生たちはノボリとカメラを持って出かけ、行き交う人に声をかけています。

「広島大学卒業生の皆さん、
写真を撮らせてください！」

今年の第11回ホームカミングデーでも、学生たちの「先輩見つけ隊」は活動する予定です。





「撮ってもいいよ」と言っていたくために 校友会学生チームが9つの疑問にお答えします。

Q1 どういう企画？

先輩と交流することが私たちの目的です。

広大卒業生の皆さんにお願いして写真を撮らせていただき、ホームカミングデーなどで掲示する企画です。「先輩方にキャンパスに来ていただくのだから、今の在生学生とも交流できることを考えよう」と、7年前の校友会学生チームが発案しました。以来、メンバーは変わりますが、代々の学生チームが「先輩、写真を撮らせてください」とお願いしています。学生時代の思い出を話してくださる卒業生もあって、在生学生にも広島大学を知る機会になっています。



平成28年からは、森戸道路など旧キャンパスの写真を背景に手つなぎ写真を撮っています。背景写真は少しずつ増やしていく予定です。

Q2 どうして手を広げて撮るの？

手をつなぎポーズです。

写真を撮るとき、手を横に広げて「手つなぎポーズ」とっていただきます。写真を横に並べたら手をつないでいるように見えるでしょう。目標は「卒業生と在生学生の途切れることのない輪でキャンパスを囲もう」という壮大なもの。年齢も学部も立場も異なる人たちが、写真で手をつないだら圧巻ですよ。

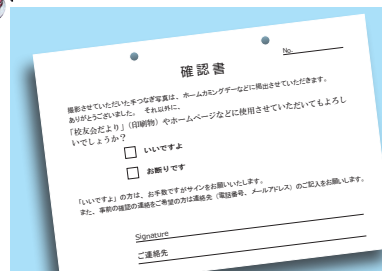


Q3 写真はどのように使われる？

ホームカミングデーなどで輪の広がりを掲示します。

撮影させていただいた写真はプリントして、ホームカミングデーやひろしまフラワーフェスティバルなどのイベント時に、上部に穴をあけて紐を通して掲示します。掲示する場所は、サタケメモリアルホール前広場の先輩見つけ隊テントを中心に、広場に続く階段や小径、レストランなどに掲示しています。ひろしまフラワーフェスティバルでは広島大学校友会ブースのテントに掲示しています。

『校友会だより』などで使用することもあります。その場合は、二次使用の承諾をいただいた方の写真のみを使用することになっています。





面倒なルールはありません。 学生と話しながら、気軽に手つなぎしてください。

Q4 東広島キャンパスを取り囲むのに何年かかる？

夢は大きく、実現は一步一步。

広島大学のキャンパスをグルリと囲む道路の距離は、約3.4km。写真の左右を45cmとして計算すると、道路沿いにキャンパスを取り囲むためには7,500枚以上の写真が必要です。まだまだ先は遠いのですが、目の前の1枚の写真を追加することだけに集中して、次の後輩たちに托そうと思います。



地図データ ©2017 Google, ZENRIN 日本



Q5 手つなぎ写真は卒業生だけの輪？

いいえ「広島大学に関わる人の輪」です。

声かけでは「卒業生の方、写真を撮らせてください」と言いますが、卒業生には限りません。教職員の方や在学生も撮らせていただいています。ひろしまフラワーフェスティバルでは、附属学校の中学生や高校生も撮らせてもらいました。ただ、「卒業生の方」と声かけした方がヒットする確率が高いでしょう。

校友会の趣旨と同じで、これは「広島大学に関わる人みんなの輪」だと考えています。「広島大学を応援する気持ち」の手つなぎです。



Q6 2度目、3度目の撮影もありですか？

「その時々の手つなぎ写真」を撮っています。

最近「去年撮ったよ」と言われる方もありますが、「今年もぜひ」とお願ひしています。「広島大学を応援する」という気持ちの輪ですから、毎年撮っていただいても構わないんじゃないでしょうか。学生チームの先輩見つけ隊担当は毎年代わります。在学生は「一期一会」を大切にしたいと思っているので、ご協力をお願いします。

そういえば、校友会学生チームメンバーの多くも、学生チームとして1枚、卒業したら社会人として1枚、手つなぎ写真を撮っています。





Q7 同期会で来たのでみんなで写りたい。それでもいいですか？

もちろん、大歓迎!ですが……。

ホームカミングデーを機に同期会をされる卒業生もあり、昨年は集合写真を撮らせていただきました。すごく楽しそうに見えたので、「これもいいんじゃない」と、担当したみんなでも納得しています。ホームカミングデーに参加した記念に、どうぞ写ってください。

ただ、私たち学生チームとしては写真の枚数を増やすために、一人ずつの写真も撮らせていただくと、もっと嬉しいです。



同期会で第10回ホームカミングデーに参加したE36の皆さん
前列右から2人目の相良先生を囲んで、前列左から小島さん、平本さん、山本さん、相良先生、中村さん 後列左から沖田さん、堀岡さん、阿部さん、石橋さん

E36同期会

昭和36年工学部電気工学科卒業生は3年ごとに同期会を開催しています。昨年は、メンバーの一人が「ホームカミングデーに行ってみよう」と提案して、竹原で懇親会を開いた翌日、有志が東広島キャンパスを訪ねました。所用があって午前中のカープ優勝パレードのパブリックビューイングだけしか見られませんが、会場から出たところで学生さんに声をかけられて写真を撮ってもらいました。いやあ、広くてきれいなキャンパスですね。ホームカミングデーのような機会がなければ、新しいキャンパスに行くことはなかったでしょうね。(石橋満雄さん談)

Q8 子どもと一緒に写ってもいいですか？

子どもさんも広大ファンになってください。

もちろん構いません。ひろしまフラワーフェスティバルでは家族連れで来られる方も多く、親子で撮らせていただいた写真もあります。大きくなって広大生になってくれる日を待っています。



Q9 写真をもらうことはできますか？

ご希望の方はメンバーにお知らせください。

ご希望があれば後日写真データをメールでお送りします。また、ご希望があればお手持ちのスマホや携帯電話でも撮影します。担当した校友会学生チームのメンバーにお伝えください。

今年のホームカミングデーでも
先輩、写真を撮らせてください。



ライバルは順天堂大学！ 全日本大学選手権大会で優勝を目指す

第10回
課外活動援助団体

広島大学体育会フットサル部



小さくて弾みにくいボールを使用。つま先を上げてボールを止める足裏トラップが基本スキル



少数数制のためボールに触れるチャンスが多く、それだけ楽しさが倍増。同部のモットーは学業優先&バイト両立。平日練習は基本的に参加可能なメンバーだけで行っている



主将 重村 三千男 (法学部4年)
小中学校は野球部、高校ではプラスバンド部に在籍。「初心者もOK。気軽に体験に来て下さい」



監督 木庭 康樹 准教授 (総合科学研究科)
「まだ若いクラブなので部内はフラット。全国大会出場で部員の自信も芽生えています」

創部から5年で全国大会準優勝

一昨年の夏、初出場となる大舞台「第11回全日本大学選手権大会」で、見事、準優勝に輝いた「広島大学体育会フットサル部」。昨年も同大会で3位に入賞しています。長い歴史を感じさせる部のように思われますが、意外にも創部は2010年。監督の木庭先生が、東千田キャンパスの理学部の学生に、授業の一環として指導したのが始まりだそうです。当時のメンバーはわずか2名でしたが、そこからどんどん力を付けて、今では部員38人(マネージャー含む)にまで成長しました。同部を訪問した水曜日は、西体育館での2時間の全体練習日。ウォーミングアップ、トラップやパスの練習、最後に紅白試合が行われ、体育館には汗を流す部員たちの熱気が充満していました。

醍醐味はプレーのスピード感

サッカーとは異なるフットサルの主な特徴は、屋内競技のためコートやゴールが小さいこと、交代自由な5人でチームを組むことなど。そのため、プレーはとてもスピーディーです。「オフサイドもないので、ボールを奪ったら一気にゴールを攻められます。ゴールシーンのカッコよさが、いちばんの魅力ですね」

と主将の重村さんは目を輝かせます。

また、キーパーを除く4人はフィールドプレーヤーと呼ばれ、全員で攻撃・守備を担当します。この日の練習試合も、ボール奪取に合わせて目まぐるしく攻めと守りが入れ替わり、フットサル観戦の楽しさを感じさせてくれました。

大学フットサル日本一を目指して

広島大学体育会フットサル部は、中国大学リーグのほかに、学生以外も籍を置く中国リーグ1部、広島県リーグ1部、広島県リーグ3部に加入しています。これらのリーグへの参入金には、2年前のインカレ準優勝をきっかけに授与されるようになった「課外活動援助金」を活用。「継続して助成してもらうためにも、全日本大学大会では優勝を狙います。ライバルはここ数年、ずっと上位で争っている順天堂大学です」と重村主将は言い切ります。

続けて木庭監督からも、「当部にはスポーツ推薦で入るような抜きんでた選手はいませんが、その分、チームとして多様な戦術をもっています。この強みを発揮すればきっと大丈夫」と心強いひとと言が。大学日本一を目指して、フットサル部は躍進を続けています。



選手交代の合間にフォーメーションを確認。公式戦で生きるように、細かなチェックを繰り返す

障がい者スポーツを盛り上げたい！ 医療従事者のタマゴたちが奮闘中

第10回
ドリームチャレンジ賞受賞

広島大学霞アダプテッド スポーツクラブ (広大 ASC)



PTCの時間を使って開かれた体験会。広大ASCからは11人のメンバーが参加。初級障がい者スポーツ指導員免許を取得する学生も多数

子どもたち大喜びの初体験スポーツ

7月中旬のある日、広島市内の小学校（体育館）に集まった小学3年生とその保護者は総勢180人余り。これから始まるのは、広大ASC主催の「アダプテッドスポーツ体験会」です。アダプテッドスポーツとは、障がい者や高齢者、子どもなどの身体能力に合わせて、ルールや用具を工夫・開発したスポーツのこと。3年前、1人の医学部生の声から誕生した広大ASCには、現在50人の学生が籍を置き、アダプテッドスポーツの支援や認知度UPなどを目標に活動しています。

この日の体験会では、参加者が3グループに分かれて、順番に風船バレー、卓球バレー、ポッチャ&視覚障がい者体験にチャレンジ。いつもとはひと味違うユニークなスポーツに、子どもたちは大喜びの様子でした。

机上では学べない実践的な知識を吸収

広大ASCのメンバーは、医学部保健学科で理学療法や作業療法を学ぶ学生を中心に、看護学生や歯学部生で構成されています。「入部前はみんなアダプテッドスポーツをよく知らなくて、私が思い浮かべたのも車椅子バスケットぐらいでした」と昨年幹部・前田さん。「でも、一度体験してみたらすごくおもしろくて、自分も楽しみながら、このスポーツを広めていきたいと思っ

たんです。それに将来の仕事にもきっと活かると思っています」と部長の大原さんが話に加わります。医療や介護の現場で役立つ知識や技術を、学生時代に実践を通して身に付けられる。ここに、多くの学生が魅力を感じて入部しているようです。

メンバーは普段、障がい者スポーツの練習相手として福祉施設やリハビリセンターに赴いたり、各種大会やイベントにボランティアとして参加したり、他大学ASCと交流したり…という活動を継続。初のドリームチャレンジ賞助成金は、スポーツ用具やそれを納めるロッカーの購入、交通費などに役立てたそうです。

フットワークの軽さで幅広く活動

今年8月には、広大の他学部の学生を対象に、今回のような体験会を開催。また、来年の夏には、アジア初、日本初のスポーツ大会として広島で開催される「ハンザクラスワールド(障がいがある人のために考案されたヨットの世界大会)」には、他大学ASCと連携してボランティアとして参加する予定です。

「私たちの自慢は、学生ならではのフットワークの軽さです」と前田さん。その行動力を活かして、「障がい者も健常者も関係なく、みんなが楽しめるアダプテッドスポーツを、もっともっとメジャーなものにしていきたい」と話してくれました。



視覚障がい者体験では保護者や学生に手を取られながら、体育館の外を半周。「もうすぐ階段あるよ。怖くない?」



前田 ひより(医学部保健学科作業療法学専攻3年 写真左)、大原 杏子(医学部保健学科理学療法学専攻2年)。「子どもたちがスポーツ名を覚えてくれて、すごく嬉しかったです」



長方形のラケットでピンポン球を転がし合う6人卓球。子どもVS大人の試合も行われた



鈴が入ったゴム風船でプレー。アイマスクを着用したり、車椅子で参加したりする児童も



重度の障がい者も一緒に楽しむことができるポッチャを体験。この競技はパラリンピックの正式種目

前NTTドコモ執行役員
株式会社みらい翻訳 代表取締役社長兼 CEO

えとう　みのる
栄藤　稔さん

(1983年 工学部第二類卒業 1985年 大学院工学研究科博士課程前期修了)

イノベーション創造のため 大学時代にできること。



栄藤稔さんは、NTTドコモの執行役員イノベーション統括部長をつとめてきました。家電と通信の分野でデジタル映像、マルチメディア、AI（人工知能）と先進技術に取り組んで30年余り。社会を変えるコンピュータ・イノベーションの最前線を歩いてきたエンジニアは、これから、どんな変革の設計図を描いているのでしょうか。

■栄藤 稔さんのプロフィール

兵庫県出身。広島大学工学部二類から大学院工学研究科へ。博士課程前期終了後、大阪の松下電器産業㈱（現在のパナソニック）に入社。両企業間の割愛により、2000年にNTTドコモに移り、後にビジネスの創出や企業育成・投資を行うドコモベンチャーに。アメリカのシリコンバレーでベンチャービジネスへの投資などにも携わる。2017年、ドコモを離れ、イノベーションのリーダーとして新たな活動を開始した。

■株式会社みらい翻訳

NTTドコモなど3社の共同事業として2014年に設立。2020年の東京オリンピックを見据えてショッピングや観光などの翻訳サービスや、企業向けに法律・教育など専門分野の同時通訳、社内文書の翻訳サービスなどを行い、2020年には売上100億円を目指している。



30年以上前のイノベーション

ドコモで新しいビジネスに投資して育てる仕事をしていたんですよ。シリコンバレーにも3年いて、ベンチャーのスタートアップも数多く見てきた。それで確信した。世の中を動かすのはイノベーションです。

イノベーションの本来の意味は“新結合”。技術や資源を、それまでにないやり方で結合させ、新しい経済価値を創り出すという概念で、今から100年も前にドイツの経済学者シュンペータによって定義されました。日本で言われるようになったのは近年ですがね。

でも、松下に入社してすぐ、後に副社長になられた水野博之さんが言われた。「これからは組合せだぞ」って。今から30年以上前でしたがね。一つの分野を極めるのが技術者、と言われていた時代でしたが、当時の経営企画室長からも「中途半端な技術者ほど保守的になる」とガツンと言われました。

点をつなげる

計算機工学研究室の学生はほとんどがNECとか富士通などのコンピュータ系に進む。その中で家電メーカーに就職したわけですから、今思えば、私自身も、情報処理技術を最終商材に活かすことに魅力を感じたんだと思います。

デジタルビデオの開発からMPEG（エムペグ＝動画などの圧縮技術）のフォーマット化に、海外のエンジニアたちと一緒に取り組みました。で、世界標準の規格になってさらに新しい技術開発につながった。MPEGがあって、アップルのiPod（アイポッド）の誕生につながったんですよ。まさに“新結合”です。

アップルの創業者、スティーブ・ジョブズも同じことを言っている。「コネクティング・ザ・ドット」、点と点をつなぐ。ジョブズが大学で受講したカリグラフィーの講座の感動が、後のアップルの美しい文字フォントに結実したという話をベースに、経験したこと、感動したことがつながって、後にイノベーションを起こす

という有名な言葉です。カリグラフィーだけでは時代を変えることはできなかったが、iPodは時代を変えたわけです。

「なーんにもなかった」学生生活

この言葉はスタンフォード大学卒業式でのスピーチの一部で、「いつか何かに結実すると信じて、好きなことをやってみることだ」と、ジョブズは語っています。大学生に贈る言葉ですよな。

実は、私の大学時代は何もできなかったんです。



ちょうど広島から東広島へのキャンパス移転の時期で、4年生になる年の春、工学部だけが東広島へ移った。キャンパスはまだ整備されていない、バスもほとんど通らない、周辺には下宿も店もない、ほんと、なーんにもなかった。学生宿舎に入ることができて生協の学食もあったので寝ることと食べることはなんとかあったけど、それ以外は何もない。バイトもできないし遊びに行くところもない。大学から帰ったら風呂に入って誰かの部屋で飲む。それしかできない。非常に閉鎖的な空間でした。

まあ、それでもそれなりに遊んではいました。週末は友だちと4人で広島市までクルマで遊びに行くんです。ジャンケンをして負けたヤツが運転で、その日は飲めない(笑)。それが何か“ドット”になったかと問われると……、どうでしょうね(笑)。でも、遊ぶのも無駄じゃないと思います。

東広島のキャンパスも、今はずいぶん変わったんでしょうね。

デジタル変革のエバンジェリスト

松下時代にはワガママも聞いてもらいました。画像処理以外もやりたいとATR(国際電気通信基礎技術研究所)

に出向させてもらい、受託研究生として大阪大学にも行かせてもらった。そこでパターン認識や機械学習を勉強しました。

当時は「コンピュータに人の顔は見分けられない」とパターン認識は論文だけだったけど、最近のAIの進歩で双子も見分けられるし、年齢まで判断できるようになった。技術が花開くのはタイミングなんです。方向性は間違っていないけど、日の目を見ない技術は多い。ソフトとハード、人の意識、さまざまなものの歩調が揃った時にやっと花開くんです。20年間封印してきた技術やビジネスが、AIが進歩してこれから花開こうとしている。

機械翻訳も今が旬です。相手が話した言葉を、自動的に自分の国の言葉に瞬時に翻訳するシステムですが、5段階で評価すれば4.5まで来ている。TOEIC900点取った人の英作文能力を超えるレベルです。みらい翻訳、楽しみにしています。

ただ、最新の技術の果実を受け取るには、まだまだ日本の社会の仕組みは十分整っているとはいえない。例えば、役所に行ってもほとんどの書類が紙ベースの手書きでしょう。こういうデータをデジタル化すれば、一気に効率化が進みます。そういうデジタル変革のエバンジェリスト、伝道師みたいな仕事をしたいと思っています。

英語を話すようにプログラム

繰り返しますが、技術系に限らず、社会にアプローチする成果をあげるには、さまざまなコンポーネントを組合せてデザインすることが求められます。一つの専門に閉じこもって極めるより、できるだけ人間関係を広げ、いろいろな経験をすることが必要だと。

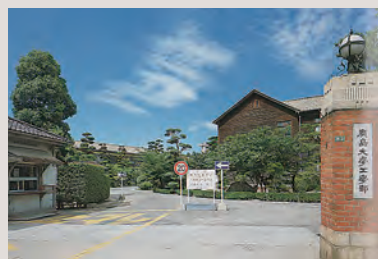
そのために大学生時代に何をするか。私は「英語とプログラムをやれ」と言いたい。英語が話せるようになると友だちが3倍増えます。これは本当です(笑)。同じように、プログラムが分かると見える世界が違ってくる。これも本当です。

「プログラムはエンジニアが書くもの」とあなたが思っているとしたら、大間違いです。プログラムを知れば論理的な思

考、創造性などが刺激され、問題解決の方法が見える。あなたが営業マンでも公務員でも経理担当者でも農家でもいい。「もっといい方法」「もっと飛躍できるやり方」を考えることができる。これは、すごい能力ですよ。

英語を話すようにプログラムを理解するビジネスマンがいたら、世界は変わります。なぜなら、世界はソフトウェアでできているのですから。

その頃の広島大学



写真上/広島市千田町の旧工学部キャンパス。1981(昭和56)年の写真。

写真下/1982(昭和57)年の東広島キャンパス。工学部だけの先行移転だった。(提供:広島大学文書館)

取材の後で



妹尾 心(総合科学部4年/右)

その時々の成長領域に足場を置いて勉強してこられた姿が印象的でした。また、広島大学の移転当初の話を伺い、今現在に至るまでのキャンパスの発展に感謝をしなければと切に感じました。

山本 美咲子(文学部4年/左)

榮藤さんは「フォーマットを作る仕事とはつまり世の中の基準を決める仕事なんだ」と胸を張って言われました。仕事に対するこのような情熱がイノベーションを生み出したのだなと思いました。

校友会レポート

広大でつながろう

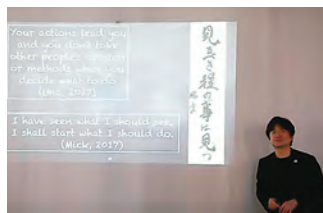
広島で、関東で、関西で、広大ネットワークが動いています。

関東

新卒者と若手OBの交流会

「東京広大会 ハジメの一步」

首都圏で働く若い広大卒業生のために、ビジネスの現場から先輩たちが結集する「ハジメの一步」。6月17日(土) 広島大学東京オフィスで、昨年に続いて2回目を開催しました。



NTTドコモ執行役員(当時) 栄藤稔さんの【未来のさみたちへ】と題した講演に続いて、グループディスカッション【センパイ×ワカモノ対談 ～センパイの話、聞かせてください～】。組織を引っ張る大先輩

と入社間もない若者の間を、組織の中堅として活躍する若手先輩がファシリテータとしてつなぐこの企画、少人数で実践的な対話が進みました。



センパイ: 下田 邦夫
(日本プロ野球OBクラブ事務局長 1977年政経学部卒)

ワカモノ: 菅野 雄介
(リコー ビジネスサポート本部 2014年先端物質科学研究科修了)のディスカッション



センパイ: 栄藤 稔
(当時NTTドコモ執行役員 1985年工学研究科修了)

ワカモノ: 土谷 竜也
(博報堂プロダクツ 2011年工学部卒)のディスカッション



センパイ: 原 孝寿
(KADOKAWA ノンフィクション書籍編集長 1998年文学部卒)

ワカモノ: 諏訪 春菜 (文部科学省 2015年総合科学研究科修了)のディスカッション

- グループディスカッションの要旨はウェブで公開しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/tokyo/news/40602>
- 本誌11ページ栄藤さんの「先輩インタビュー」もご覧ください。

関東

広大でつながろう

フェニックス医療講座開催 最新の健康情報を広大ネットワークで!

医療の現場に立つ第一線の医師をお招きして、専門分野の病気に関する基礎的な知識、最新の情報とともに、病院では聞けないような悩みや漠然とした不安などもざっくばらんに質問できるセミナーです。2016年の秋から、広島大学関東ネットワークと広仁会(広島大学医学部医学科同窓会) 関東甲信越支部が定期的に共催しており、これまでに5回開催。会場は広島大学東京オフィス会議室、参加は無料です。

関東

広島大学関東通信

関東での広大情報を細かく発信

東京オフィスでは、校友会東京事務局として、広島大学卒業生、元教職員の方向けに、同窓会や体育会、サークル、趣味の会や広島県、広島市からのお知らせなどを掲載した「広島大学関東通信」を配信しています。

【問合せ先】

広島大学校友会東京事務局(広島大学東京オフィス内)
〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6
TEL 03-5440-9065 メール koyutk@hiroshima-u.ac.jp

関西

関西フェニックスの会主催の講演会を開催!!

南 利幸 気象予報士講演会 「広島と大阪の気候」

講師: 気象予報士 南 利幸氏
(1988年総合科学部卒業・1990年生物圏科学研究科修了)
日時: 平成29年11月23日(木・祝) 11:00~12:00
会場: ドーンセンター5Fセミナー室2
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
入場料: 無料

【問合せ先】

広島大学教育室教育部キャリア支援グループ
TEL 082-424-6987
メール career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

広島

広島大学マスコミ人の会

“広大卒のメディア人”をつなぐ。

新聞社、放送局、広告会社などメディア関連企業でも広島大学の卒業生が活躍しています。在広島メディア関連企業の広島大学卒業生が集う「広島大学マスコミ人の会」。年1回、会社を超えた交流を広げようと、広島市で同窓会を開催しています。10年目の今年は、記念大会を9月1日に開催。ここで、発足以来会長をつとめてこられた安東善博氏(中国放送相談役)から宮迫良己氏(中国放送常務取締役)へとバトンタッチされることになっています。

【広島大学マスコミ人の会についての問合せ先】

畑尾 武海(昭和58年総合科学部卒)
メール takemi.hatao@hakuuhodo.co.jp



広島大学・千田塾
技術交流サロン
先端のサイエンスを理系会員に聞く会

広島大学・千田塾は、広島大学同窓生間のビジネス交流などを目的に設立され、現在、600人を超える会員が交流や在学生の就職支援などの活動を行っています。7月24日(月)には技術交流サロンを広島市で開催。最新の技術やサイエンスに関する情報を会員に提供しながら会員同士の交流を深めました。

技術交流サロンセミナー

「最新のゲノム技術のあれこれ」

講師：広島大学

原爆放射線医学研究所

森野 豊之准教授



【広島大学・千田塾についての問合せ先】

広島大学・千田塾事務局

FAX 050-3737-6958 メール info@sendajuku.net

各地の広大ネットワークの活動をお知らせください。
「校友会だより」で紹介します。



2017ひろしまフラワーフェスティバルに
広島大学・千田塾と共同出展

ひろしまフラワーフェスティバルは、広島市中心部の平和大通りで5月3～5日の3日間開催されます。期間中150万人を超える人が集まるため、広島大学校友会も卒業生などとの接点を広げる目的で毎年出展しています。運営は校友会学生チームが担います。

今年も「広大でつながろう」を合言葉にブース「あさがお広場」を開設。広島大学・千田塾とともに広大ネットワークの拡大に向けて、当日スタッフを含め多くの在学生が奮闘しました。

グリーンと白のストライプを基調としたブースに、校友会学生チー



ムのピンクのTシャツと、鮮やかなコントラストで目を引く広島大学校友会ブース「あさがお広場」。さらに、「広島大学卒業生のみなさん」と呼びかける在学生たちの声が行き交う人の注目を集めました。

●広島大学・千田塾

広島大学卒業生のビジネスパーソンとの接触をめざして、今年も広島大学・千田塾が共同出展。ブースには山坂会長も顔を見せ、在学生とも親しく言葉を交わしていました。



校友会会員用 Web サービスを
ご活用ください。



広島大学校友会の会員が、パソコンやスマートフォンを通じて24時間、365日、どこからでも情報の登録・変更・会員検索ができるサービスです。正会員の方は、同期会など会員同士の連絡にもご利用いただけます。

※校友会正会員…広島大学の在学生・同窓生・教職員・元教職員で校友会に終身会費(¥20,000)を納付された方

校友会 Web サービスを利用するには
申請手続きを行ってください。

▶ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/touroku/web>



「校友会だより」のアンケートにご協力ください。

Web上にアンケートを掲載しています。気が向いたときにパソコン、スマホからお答えください。



校友会入会はクレジット決済をご利用ください。

Webサイトからの手続きだけですぐに入会できます。

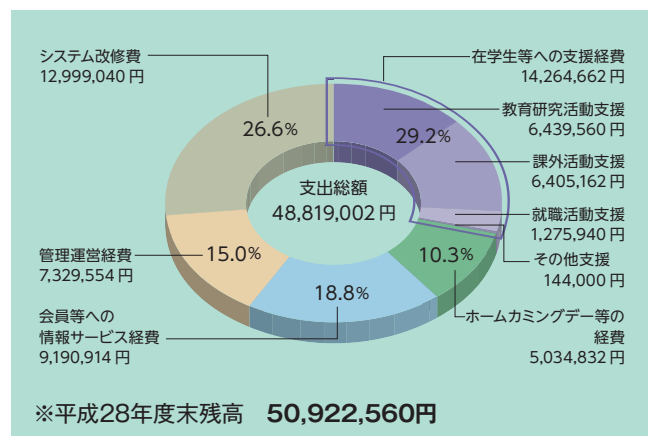
▶ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/nyukai/toroku>



●平成28年度収支状況 (平成29年4月1日現在)

●収入57,168,371円

●支出48,819,002円



●入会状況 (平成29年5月1日現在)

個人会員 18,558名

(在学生6,379名、卒業生11,206名、教職員973名(離職者含む))

団体会員 101団体

(同窓会23団体、後援会10団体、登録団体68団体)

全国縦断カープファンのネットワーク

工学同窓会関東支部主催 横浜スタジアム カープ応援企画

今年も広島東洋カープはセリーグ首位を独走中。広島大学工学同窓会関東支部が毎年主催しているカープ応援企画も今年は申込が殺到してあつと言う間に札止めになりました。その観戦会を、校友会学生チームの2人がご報告します。



カープ応援企画の世話人、関東支部事務局の矢野さん(左)と長谷川さん。お二人とも工学部の卒業生です。

4月29日、僕たちは広大カープ応援企画に参加し、広大卒業生の方々に会ってきました。

この企画は広島大学の工学部の同窓生の方々の支援で2014年から始まり今年で4年目だそうです。資料によると、最初は参加者の大半が工学部卒の方でしたが、年々他学部の方の参加が増えているようです。さらに昨年のカープのリーグ優勝で認知度が向上したため、チケットの手配も大変だったのではないかと思います。

この企画を引っ張ってこられた矢野さんは、「この企画は卒業後も広大生のネットワークを強くしたいと考えて始めたものです。広島といえば広島カープ。カープをキーワードにすれば広大生も集まってくるんじゃないかと。実際年々参加したい人が増えてきて嬉しい」と話されていました。

矢野さんのお話を聞いたところで、ちょうど試合が始まりました。相手は横浜ベイスターズです。結果は6対1でカープの勝利。さらに鈴木の本塁打を含め4本のホームランが出てとても楽しい試合でした。(内田)

今年の広大カープ応援企画の参加者は約200人、3塁側内野指定席で卒業生の方々とお話をすることができました。年齢も仕事もさまざまですが、「私たちの時はこうだったけど君らの時はどうだったのか」と聞かれ、取材するよりされる方が多かったような気がします。世話をされた矢野さんの「さまざまな世代の人たちがこのような機会に集まってお互いに刺激を受けあっている」という言葉を実感しました。

夜の食事会でも、「広島大学はこうであってほしい」というご意見をたくさん聞かせていただきました。ぼくは、校友会学生チームで社会人の方と話す機会は多い方ですが、それ



レポーターは観戦後の懇親会にも参加 内田悠介(左)と住平稜太(ともに経済学部2年)

でも、こんなに先輩方のお話を多く聞くことはあまりありません。先輩と話す機会のまったくない友だちも多く、卒業生の方と在学生在が話をすることができる場を作っていくことが大切だと痛感しました。(住平)

関西フェニックスの会は阪神戦でカープを応援! 8月15日 京セラドーム

カープ vs. 阪神戦はセリーグ屈指の人気カード。関西フェニックスの会会員と広島大学卒業生、在学生在にウェブなどを通じて公募したところ、こちらも応募が殺到。当日の盛り上がり様子は広島大学関西フェニックスの会のホームページからご覧いただける予定です。

●関西フェニックスの会は関西地区在住の卒業生等で組織された母校応援団です。会員随時募集中です。

●関西フェニックスの会についてのお問合せ先
広島大学グローバルキャリアデザインセンター
TEL 082-424-6987
メール career-group@office.hiroshima-u.ac.jp